

# 令和7年度 学校給食費の改定について

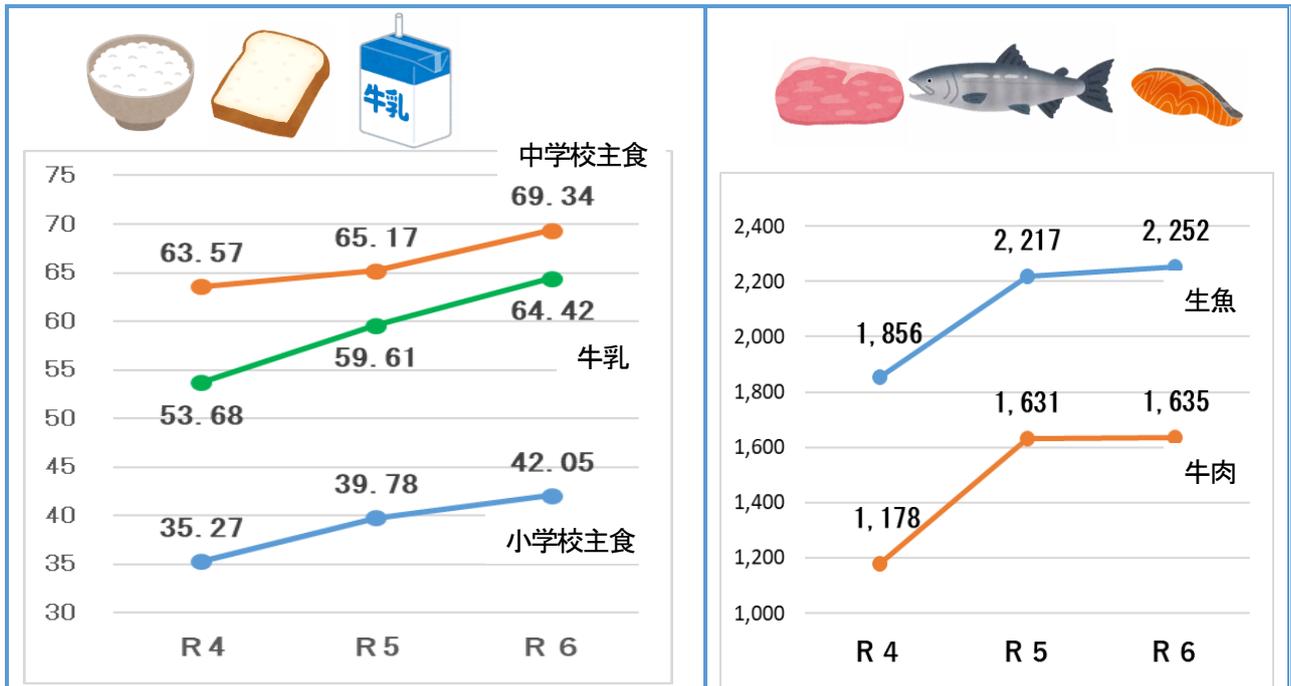
食材の値上がりが続く中でも、成長期の子どもたちにふさわしい、栄養バランスがとれた給食を提供するため、令和7年4月から学校給食費を増額改定します。

給食費の増額分を久留米市が支援しますので、令和7年度は、保護者のみなさまが負担する金額は、これまでと変わりません。

## 1 食材の値上がりが続いています

主食として、また身体をつくるために毎食提供しているご飯やパン、牛乳、おかずの材料になる肉や魚などの食材の価格上昇が続いています。

主な食材の価格状況 (単位:円)



① 令和5年度に給食費を改定した後も食材価格の上昇が続き、特に主食(ご飯、パン)と牛乳の価格が上がっています。

令和4年度と比べると令和6年度は、小学校で1食あたり17.52円(月額約310円)、中学校で16.51円(月額約293円)上昇しています。

② 令和7年度も食材価格の上昇は続く見込みです。

## 2 献立や食材の工夫をしています

食材価格が上昇する中でも、給食費の金額内で給食を提供できるよう、やむを得ず、次のような工夫を行っています。

➤ 価格の安い代替食材や外国産の食材等を一部使用する



- ・牛肉 → 鶏もも肉 → 鶏むね肉
- ・小松菜 → もやし
- ・冷凍コーン(国産) → レトルトコーン(外国産)

➤ だしをとるいりこやブイヨンの量を半分にする



➤ くだもの・デザート・ジャムなどの回数を減らす



市教育委員会では、子どもたちが栄養バランスのとれた給食を食べ、いろいろな献立や食のおいしさを味わってもらいたいと考えています。しかし、食材価格の上昇が続く中、こうした工夫も非常に厳しくなっています。

## 3 学校給食費を増額改定します

市教育委員会では、子どもたちの成長にふさわしく、安全安心で栄養バランスのとれた給食を持続的に提供するため、たいへん重たい判断ではございますが、やむを得ず学校給食費を2年ぶりに増額改定することといたしました。

改定後の一人あたりの学校給食費

	給食1回の金額	月額
小学校 特別支援学校 小学部	288円 (+28円)	5,100円 (+500円)
中学校 特別支援学校 中学部・高等部	350円 (+34円)	6,200円 (+600円)

#### 4 学校給食費の支援を行います

久留米市では、令和5年度に改定した際の増額分を支援（小学校等は月額500円、中学校等は月額1,000円）してきました。

令和7年度からの給食費の増額改定にあたり、令和7年度は、令和5年度と今回の改定による増加額の合計額を支援（小学校等は月額1,000円、中学校等は月額1,600円）します（市全体の支援額の総計は、約3億3千万円になります）。

そのため、令和7年度の保護者負担額は、これまでと変わりません。

	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (予定)	令和9年度 (予定)
小学校 特別支援学校 小学部	4,100円 500円支援	4,100円 1,000円支援	4,600円 500円支援	5,100円
中学校 特別支援学校 中学部・高等部	4,600円 1,000円支援	4,600円 1,600円支援	5,400円 800円支援	6,200円

保護者負担額（月額）

保護者負担額はこれまでと同額

※ 現時点では、令和8年度は、令和5年度と令和7年度の改定による増加額の半額を支援する予定です。

今後、国の動向などによって、変更となる可能性があります。





がっこうきゅうしょくひ なに つか  
**学校給食費は、何に使われているの？**

きゅうしょく しょくざいひ つか ちょうり かた じんけんひ しせつ  
 給食の食材費に使われています。調理する方の人件費や施設の  
 いじかんりひ こうねつすいひ くるめし ふたん  
 維持管理費、光熱水費などは、久留米市が負担しています。

ちゅうがっこう ぞうがく おお  
**中学校の増額が大きいのはなぜ？**

ちゅうがくせい とく せいちょう いちじる じき くに えいようせつしゅ  
 中学生は、特に成長が著しい時期です。国の栄養摂取  
 きじゆん しょうがっこう やく ばいじょう えいようせつしゅ ひつよう  
 基準からも、小学校の約1.3倍以上の栄養摂取が必要で  
 しょくざい ちょうたつ しょうがっこう ぞうがく  
 あり、その食材を調達するために、小学校より増額しています。



がっこうきゅうしょくひ むしょう  
**学校給食費は、無償にならないの？**

くるめし がっこうきゅうしょくむしょうか あら やく おく せんまんえん  
 久留米市での学校給食無償化には、新たに約11億5千万円が  
 ひつよう したんどく じっし むずか じょうきょう  
 必要となる見込みで、市単独で実施することは難しい状況です。  
 なか げんざい こっかい がっこうきゅうしょくひ むしょうか む ぎろん  
 そうした中、現在、国会では学校給食費の無償化に向けた議論も  
 おこな ちゅうし  
 行われていますので、しっかりと注視していきます。

がっこうきゅうしょくひ のうふ きび ぼあい  
**学校給食費の納付が厳しい場合はどうしたらいいの？**

けいざいてき りゆう がっこうきゅうしょくひ のうふ こんなん ぼあい きゅうしょくひ  
 経済的な理由により、学校給食費の納付が困難な場合は、給食費などを  
 しゅうにゆう おう くるめし しえん せいど しゅうがくえんじよせいど  
 収入に応じて久留米市が支援する制度(就学援助制度)があります。  
 がっこう きょういくいいんかい そうだん  
 学校または教育委員会へご相談ください。



と あ  
 【お問い合わせ】 久留米市教育委員会 学校保健課 学校給食チーム  
 でんわ  
 電話 0942-30-9273  
 ファックス 0942-30-9719  
 メール gakuho@city.kurume.lg.jp